

歯医者が勧める

小児矯正とは…?



およそ6歳~12歳までに行う歯の矯正の事です。乳歯から永久歯に生え変わる時期で顎の成長を利用し、矯正をしていきます。開始時期は7~9歳頃が目安です。通常、成長期に顎の骨を拡大する「第1期治療」と永久歯をそれぞれ移動させ、正しい歯並びにする「第2期治療」の2段階で行っていきます。
 ※上の前歯が生え変わってきた頃が矯正を始める目安です。

【必見】子供の矯正っていつからがベスト?? Youtubeにて配信中!



第1期治療

顎の成長を利用して、歯の生えるスペースを確保します。それにより、永久歯が不正な位置から生えるのを防止してくれます。

第2期治療

永久歯が全て生え揃い、歯を移動させて歯並びを整えます。

小児矯正のメリット



顎を拡大しやすい
顎の発育を利用できる



歯が動きやすい



抜歯のリスクが低くなる



適応性が高い



定期的な虫歯チェック



治療費が抑えられる

最新の小児矯正

インビザライン・ファースト

精密検査代

33,000円 (税込)



メリット

1. 型取り不要 (スキャンのみ)
2. 透明で目立ちにくい
3. 痛みが少ない
4. 保護者の方が楽
5. 歯の並びも修正可能

デメリット

1. 装着時間が長い (22時間以上)
2. 取り外しが難しい (個人差が生じます)
3. ご本人の協力が必要

費用 550,000円 (税込)

	インビザラインファースト	インビザライン
年齢	6~10歳 (歯の成長による)	15歳から
治療期間	1.5年	1.5~2.5年
費用	55万 ※インビザラインファーストをされた方に限り二期矯正をお得な金額で行えます	88万 99万 (税込)
適応症例	全ての不正咬合	全ての不正咬合
範囲	歯列全体	歯列全体
保証	1.5年	3~5年

しらい歯科・矯正歯科クリニックは年間150症例以上が与えられる

ダイヤモンド
プロバイダーに
6年連続認定



グループ通算1070症例以上!

精査後説明の有無に関して

● 矯正治療の流れ

1. 精密検査
2. 精査後説明
3. 発注・到着

期間
2ヶ月



お子さんは歯の生え変わり・歯や顎が成長で待っている間にズレることも。

● 当院推奨の流れ

1. 精密検査・発注
2. ズレ防止マウスピース
3. 到着

期間約
1ヶ月



この場合マウスピース到着までの期間が短縮され、ズレも起こりづらいです。